

# まちの日記帳



## 積丹町のまちづくりのあり方は？ 「まちづくり研修会」が開催

11/22

「まちづくり研修会」が総合文化センターで開催され、北星学園大学准教授の中田知生氏と九州大学研究員の中田雅美氏を講師に、「地域におけるまちづくり実践」と題した講演が行われました。

講演会では、美国・入舸・余別地区で実施したアンケート調査の結果をもとに、それらが地域の課題やその地域への愛着などにどのように影響しているかについてや、他市町村で行われている「まちづくり」の実例などについて説明が行われました。

参加者の皆さんは町やそれぞれの地域の「まちづくり」に活かすため、熱心に聞き入っていました。



## 放射線災害に備え 平成25年度地域学習会が開催

11/27

総合文化センターで「平成25年度地域学習会」が開催され、札幌医科大学付属病院の武田浩光氏を講師に迎え、放射線や原子力防災に関する知識について講演を行いました。

講演の中では基礎的な放射線に関する知識のほか、東日本大震災による福島原発事故の事例についての説明が行われました。

また、放射線量測定器を使用し、実際に放射線量の測定も行いました。

参加者の皆さんは講演を聞き、緊急の事態への備えについて気持ちを新たにしていました。



## 園児の頑張りに温かい拍手が びくに・みなと保育所生活発表会

11/30

12/8

びくに保育所で第36回、みなと保育所で第19回となる生活発表会が11月30日、12月8日にそれぞれ行われました。

日頃の園内での生活や成果の一部を披露する生活発表会には、お父さんやお母さんのほか、地域の皆さんなどたくさんの観客が訪れ、園児たちは緊張しながらも、遊戯や劇、合唱など、一人ひとり毎日の練習の成果を一生懸命披露していました。

園児の成長と頑張りに会場からは温かい拍手が溢れ、園児たちもとても満足気でした。



## 今回も熱い戦いとなりました

第21回 B & G 財団会長杯ソフトV B 大会

12/6

B & G 海洋センターで B & G 財団会長杯ソフトバレーボール大会が開催され、10チーム42名が参加し、熱い戦いを繰り広げました。

町内の選手のみではなく、古平町からの出場者もあり、出場者は大きな声を出して一つのボールを追いかけてました。結果は次のとおりです。

男女混合の部  
優勝 打倒おネエ  
準優勝 チームCC  
第3位 ヤスダマン

女子の部  
優勝 ふるびら  
準優勝 チーム青木  
第3位 チーム山崎



## 私たちの自然の繋がり

「森と川と海、そして人」調査報告会

12/7

総合文化センターで『「森と川と海、そして人」～積丹でわかる森川海のつながり～調査報告会』が開催され、町内外から約100名が参加しました。

当日は、(株)地域環境計画の井上剛氏と渡邊温氏による「積丹の自然と生き物たち～JTの森積丹環境調査から～」、(地独)北海道立総合研究機構林業試験場の長坂有氏による「森・川・海のつながり」、町環境生態系保全技術指導員の河村博氏による「生き物がつなぐ森と川と海、そして人」の3つの講演が行われ、参加者の皆さんは身近な積丹の自然の特徴や、その繋がりについての内容を熱心に聞き入っていました。



## 楽しいひとときをお届け

美国婦人会・びくに保育所園児が慰問

12/10

12/11

美国婦人会(戸来和子会長)とびくに保育所園児によるやすらぎへの慰問が2日間の日程で行われ、同施設入居者とデイサービス利用者が歌や踊りを楽しみました。

利用者の皆さんは毎年この時期に行われるこの慰問活動を楽しみにされており、初めに、アニメの人気キャラクターなどに変身した園児たちによる遊戯が、続いて婦人会の皆さんによる本格的な歌や舞踊が披露されると、手拍子を打ったり、時には声援を送ったりと、会場が一体となって盛り上がりました。

同婦人会の慰問は今年で、18年目を迎えます。



# まちの日記帳